【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【公表番号】特表2012-521829(P2012-521829A)
【公表日】平成24年9月20日(2012.9.20)
【年通号数】公開・登録公報2012-038
【出願番号】特願2012-502671(P2012-502671)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｍ　5/34　(2006.01)
Ａ６１Ｍ　5/24　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｍ　5/34
Ａ６１Ｍ　5/24

【手続補正書】
【提出日】平成25年3月26日(2013.3.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
薬物送達デバイス用の取り付け方法であって：
－縦軸（Ｌ）を備えたプラグエレメント（２）、及びプラグエレメント（２）を受け取るように適合された側壁（１２）を備えた凹部（１０）を有するハウジング部（８）；
－少なくとも１つのプラグエレメント（２）、又は圧力嵌め係合によりハウジング部（８）に対して与えられた位置にプラグエレメント（２）を固定するための突起部（１６）を備えた凹部の側壁（１２）、ここで突起部（１６）の縦方向の外形が、圧力嵌め係合を確立したとき、プラグエレメント（２）を凹部（１０）へ挿入することを支援する目的のために、突起部（１６）の縦方向の端部（１８）に沿って傾斜する；
を含む、取り付け方法。
【請求項２】
突起部（１６）の縦方向の外形が、傾斜が単調であるように縦方向の端部（１８）に沿って傾斜する、請求項１に記載の取り付け方法。
【請求項３】
縦方向の外形の傾斜が一定である、請求項２に記載の取り付け方法。
【請求項４】
突起部（１６）の縦方向の外形が、縦方向の端部（１８）と縦軸（Ｌ）の間の縦方向の角度（Ａ１）が、１°と３０°の間であるように配置され、設計される、請求項１～３のいずれか１項に記載の取り付け方法。
【請求項５】
突起部（１６）の縦方向の外形が、凸曲面の形状を含むように設計される、請求項１～４のいずれか１項に記載の取り付け方法。
【請求項６】
突起部（１６）の縦方向の部分（３０）が、縦方向の端部（１８）と隣接して配置され、そして、縦軸（Ｌ）に対して一定の半径方向の距離（Ｒ）を有する、請求項１～５のいずれか１項に記載の取り付け方法。
【請求項７】

縦軸（Ｌ）に垂直な突起部（１６）の断面（３２）は、突起部（１６）と縦軸（Ｌ）の間の半径方向の距離（Ｒ）が、第一側面（２０）上の与えられた最小値まで単調に減少し、そして第一側面（２０）に隣接している第二側面（２２）上で単調に上昇していくように設計される、請求項１～６のいずれか１項に記載の取り付け方法。
【請求項８】
断面（３２）が三角形の形状を有するように設計される、請求項７に記載の取り付け方法。
【請求項９】
第一側面（２０）及び第二側面（２２）が、互いに対して、方位角（Ａ２）で約６０°に配置される、請求項７又は８に記載の取り付け方法。
【請求項１０】
－側壁（１２）を備えた凹部（１０）を有するハウジング部（８）；
－少なくとも部分的にハウジング部（８）の凹部（１０）に配置されている縦軸（Ｌ）を備えたプラグエレメント（２）；
－少なくとも１つのプラグエレメント（２）、又は凹部（１０）の側壁（１２）とプラグエレメント（２）の間でハウジング（８）の凹部（１０）で少なくとも部分的に配置されており、そしてプラグエレメント（２）をハウジング部（８）に対して与えられた位置に、圧力嵌め係合で固定させるために変形させられている突起部（１６）を有する凹部の側壁（１２）；
を含み、
ここで連結アセンブリがさらに複数の突起（１６）を含む、薬物送達デバイス用の連結アセンブリ。
【請求項１１】
複数の突起部（１６）が、縦軸（Ｌ）に垂直に続く更なる軸のいずれもが、高々１つの突起部（１６）で交差するように配置される、請求項１０に記載の連結アセンブリ。
【請求項１２】
請求項１０又は１１に記載の連結アセンブリを含む、薬物送達デバイス（４０）。
【請求項１３】
デバイス（４０）がペン型デバイスである、請求項１２に記載の薬物送達デバイス（４０）。
【請求項１４】
薬物の複数用量を保持できるカートリッジを含む、請求項１２又は１３に記載の薬物送達デバイス（４０）。
【請求項１５】
薬物が、少なくとも１つのヒトインスリン、又はヒトインスリン類似体若しくは誘導体、グルカゴン様ペプチド（ＧＬＰ－１）、又はその類似体若しくは誘導体、又はエキセジン－３又はエキセジン－４、若しくはエキセジン－３又はエキセジン－４の類似体若しくは誘導体を含む少なくとも１つの薬学的に活性な化合物を含む医薬製剤である、請求項１４に記載の薬物送達デバイス（４０）。